

【吉備国際大学・JICA 研究所共催】
第 8 回 青年海外協力隊（JOCV）研究セミナー
「開発協力とグローバル人材育成のあいだ」（第 2 回目：6 月 13 日）のお知らせ
（於：吉備国際大学岡山キャンパス）

青年海外協力隊（JOCV）は、1965 年に日本政府の事業として発足した海外ボランティア事業であり、これまでに世界の 88 ヶ国に 4 万人以上の青年海外協力隊員が派遣され、2015 年には創設 50 周年を迎えました。この JOCV 事業は、開発協力だけでなく、日本と途上国との相互理解、日本青年の育成という多様な目的を持ちあわせたユニークな事業ですが、その多面性ゆえに、一つの尺度や観点からの評価や理解が難しい面があります。

JICA 研究所は、様々な学問の観点から JOCV 事業を分析し、理解するために、この研究プロジェクトを立ち上げ、皆様と研究成果を共有するための公開セミナーを定期的で開催してきました。

今回の第 8 回セミナーは初めて中国地方で開催することから、参加者の皆様の関心に広くお応えするプログラム構成とし、協力隊の概要や経験談を紹介するほか、研究所が独自に長期にわたって行った隊員の意識調査の結果を報告します。また、事業設立から 50 年以上を経過した現在、改めて協力隊創設の歴史を振り返ってみたいと思います。

なお、日程は二日間に分けられ、それぞれ会場が異なりますのでご注意ください。また、発表内容には一部重複がございますがご了承ください。

記

【日時】2017 年 6 月 13 日（火）11:10-12:40

【会場】吉備国際大学岡山キャンパス（213 教室）

※岡山キャンパスへの行き方はウェブサイト（<http://kiui.jp/pc/access/>）をご参照。

【概要】

本セミナーでは、まず、青年海外協力隊事業とはどのようなものかについて説明し、実際に一隊員がどのような経験をしたのかを報告します。次に、意識調査の結果を用いて隊員の人物像を類型化し、隊員の参加動機と事業目的との関連性について考察します。最後に、協力隊創設の歴史を明らかにすることで、なぜこの事業が始まり、その目的が多様であるのかを検討します。

【登壇者】

発表者： 岡部 恭宜（東北大学法学部教授 / JICA 研究所客員研究員）

大貫 真友子（JICA 研究所研究員）

坂巻 絵吏子（JICA 研究所企画課職員）

討論者： 調整中

司会： 畝 伊智朗（吉備国際大学外国語学部教授）

【プログラム】（1 時間 30 分）

11:10-11:15 開会挨拶（畝）

セミナーの趣旨説明（岡部）

- 11:15-11:30 青年海外協力隊の概要説明と経験談（坂巻）
11:30-11:45 国際ボランティアとしての青年海外協力隊——開発協力とグローバル人材育成（岡部）
11:45-12:00 応募動機による協力隊員の類型化——6つの隊員像（岡部）
12:00-12:15 協力隊員のコンピテンシーズ（大貫）
12:15-12:25 コメント（調整中）
12:25-12:40 来場者との質疑応答
12:40 閉会

【使用言語】日本語

【参加費】無料

【定員】30名

以上